

天井裏施工例資料

(切妻屋根・寄棟屋根構造)

- 1 切妻屋根構造(換気口を設けての取付)取付Pタイプ
- 2-3 寄棟屋根構造(フレキシブルカップリングの取付)
- 4-5 給気電動シャッター取付
- 6 プッシュ式ガラリ取付
- 7 本体の配線
- 8 温度センサーの取付
- 9-10 コントローラーの取付

この商品の注意事項をよく知っていただき、正しく取り付けていただくために
商品に添付しています取扱説明書をよくお読みください。

当社ウェブサイトより取扱説明書は無料ダウンロードができますのでこちらも
ご利用ください。

セイホープロ

検索

www.seiho-sdk.co.jp

1 切妻屋根構造(換気口を設けての取付)取付Pタイプ



施工前の外観



外壁に 105～110の穴を開けます。



外壁側からパイプフードを取付けたアルミダクトを天井裏に差しこみます。



市販のコーキング材でパイプフードの周りを固定します。



本体を天井裏の中央の高さに取り付けます。



パイプフードに取り付けたアルミダクトを本体まで伸ばし粘着テープで固定します。



粘着テープがすき間無くしっかり貼れているか確認してください。



施工完了
パイプフードは必ず標準付属品をご利用ください。市販品では風量の低下やネットの目づまり等不具合が発生する可能性があります。



市販の硬質建材用自由錐等での穴あけもおすすめします。
40～200mmまで調整可能。
必ず使用方法の確認をしてください。

2 寄棟屋根構造(フレキシブルカップリングでの取付)



軒天板に 150の穴を開ける。



アルミダクトを3～400mm長に
カットします。



フレキシブルカップリング(オプション)



カットしたアルミダクトをフレキシブルカップリングに
粘着テープで固定します。



天井裏側へ差し込むフレキシブルカップリングの
先端をつぶしておくとしこみがスムーズです。



フレキシブルカップリングを
軒天板の穴から軒先へ差しこみます。



軒天に入れたフレキシブルカップリングを
天井裏へ差しこみます。
アルミダクトは軒天板の穴から外側に
出してください。



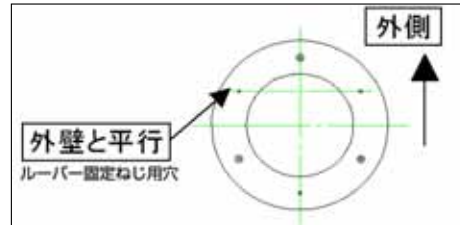
丸・平型換気口のルーバーを外しアルミ
ダクトを内径に挿入し、先端を換気口吹出
し面にあわせて粘着テープで固定する。

3 寄棟屋根構造(フレキシブルカップリングでの取付)



丸・平型換気口を軒天側に押込んでネジで固定する。

注意
ルーバー固定用ねじ穴を壁面と平行にします。



ガラの吹出し方向が外側に向く様に合わせる事。



ルーバーをネジで固定する。
外側に吹出し風が出るようルーバー向きに注意すること。



天井裏に差し込んだフレキシブルカップリングの位置を決め、先端の形を整えてください。



天井裏側のフレキシブルカップリングとアルミダクトを粘着テープで固定する。



本体を天井裏の高い位置に取り付けます。



フレキシブルカップリングに固定したアルミダクトを本体まで伸ばし、粘着テープで固定する。

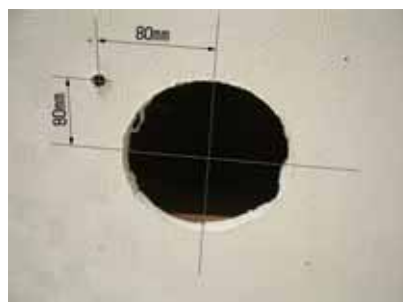


粘着テープがすき間無くしっかり貼れているか確認してください。

4 給気電動シャッター取付(電動タイプ)



150の穴を開けます。
シャッター固定ねじが天井裏の補強材に
しっかり固定できるような所を選びます。



配線用の 15の穴を開けます。



VVFケーブルを段剥きして
給気電動シャッターに配線します。



給気電動シャッターと配線したVVFケーブルを
差しこみ、ねじで4箇所固定してください。



しっかり固定されているか確認し、
開閉カバーを取り付けます。



開閉カバーを取り付けた状態。

5 給気電動シャッター取付(電動タイプ)



給気電動シャッターに配線したVVFケーブルを換気システムの電源コードに差し込んでください。



コネクタにキャップを被せてビニルテープを半幅以上重ね3回以上巻いて固定してください。



天井裏から見た補強材との位置関係。



換気システムと連動しているか動作チェックをして取り付け完了。

6 プッシュ式ガラリ取付(手動タイプ)



150の穴を開けます。
ねじがしっかり固定できるように天井裏の
補強材付近に開けます。



プッシュ式レジスターを差しこみます。



4のタッピンねじで4箇所しっかり
固定してください。
固定用ねじは付属されていません。



開閉カバーをスライドさせて取り付けます。



開閉カバーを取り付けた状態。



天井裏から見た補強材との位置関係。



手動開閉できるか確認して取り付け完了。
(3段階開閉調整)

7 本体の配線



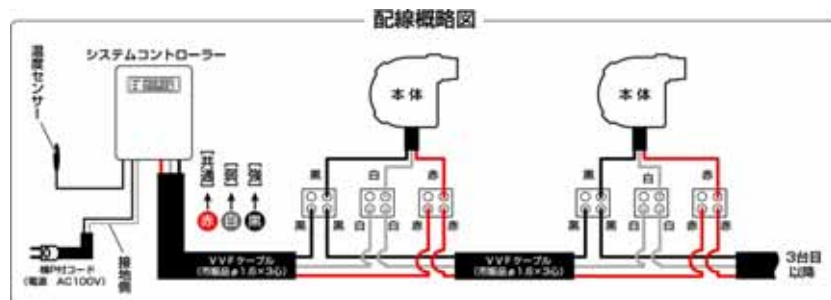
本体を取り付けます。



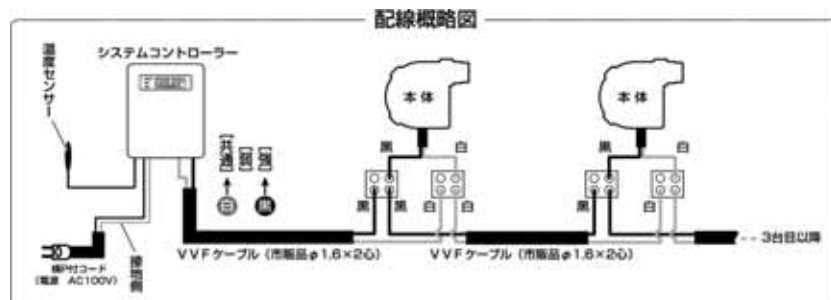
VVFケーブルを10～13mm段剥きし、
曲がり等があれば直してください。



段剥きしたVVFケーブルをコネクタに強く差し込んでください。(CF-240の場合)

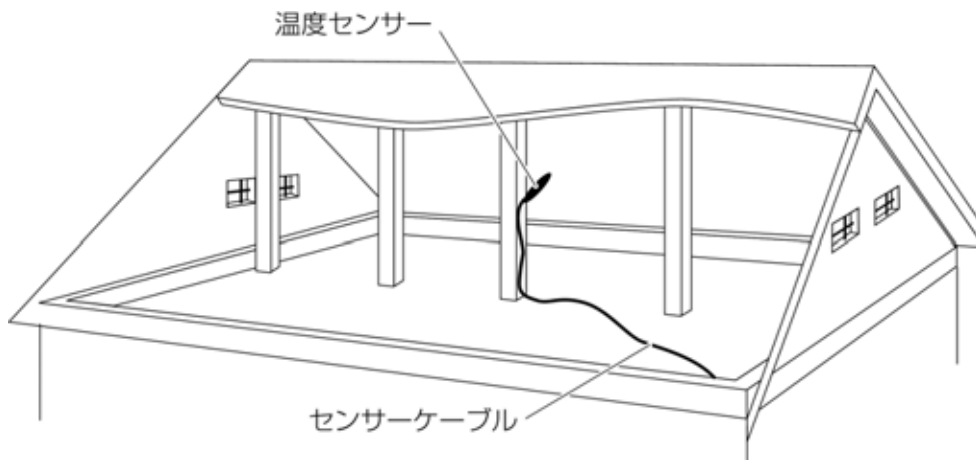


段剥きしたVVFケーブルをコネクタに強く差し込んでください。(CF-400の場合)



全てのコネクタにキャップを被せて
ビニルテープを半幅以上重ね
3回以上巻いて固定してください。

8 温度センサーの取付



温度センサーは、天井裏の中央部に取り付けてください。
効果的な取付位置は家屋によって異なります。
換気扇近くには温度センサーを取り付けしないでください。
センサーケーブルに傷をつけないでください。



天井裏の中央部にミニクランプを
ねじで取り付けます。



温度センサーをミニクランプに挟み込み
固定してください。
正確に温度を測定するため、木部や
鉄鋼部に温度センサーがふれないように
取り付けてください。

9 コントローラーの取付



コントローラーの取り付け位置を決める。



取付け用下穴の位置決めをします。



穴を開ける。



天井裏の本体からの配線を引き出し
VVFケーブルを段剥きする。



電線の先端が突き当たるまで差込み
端子ねじを確実に締めます。
適正締め付けトルク $1.2 \sim 1.6 \text{ N} \cdot \text{m}$
($12 \sim 16 \text{ kg}$)



結線完了。
電線の色に注意してください。



6の下穴を開けプラスチックアンカーを打ち込みます。



パネルなどの壁面に取り付ける際は
プラスチックアンカーを使用してください。

10 コントローラーの取付



コントローラーをねじで固定します。



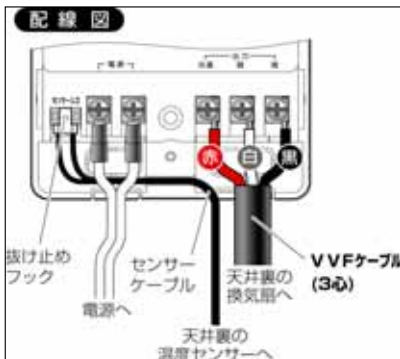
しっかり固定できている事を確認してください。



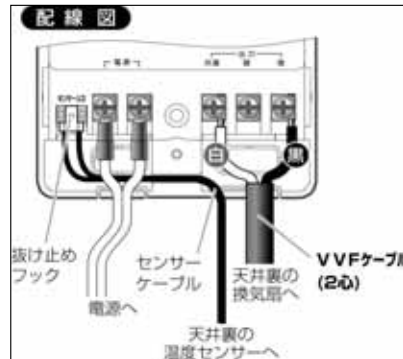
端子カバーをかぶせて必ずねじで固定してください。



最後に動作チェックをしてタイマーカバーをかぶせて結線完了。



VVFコード(CF-240の場合)



VVFコード(CF-400の場合)

